

第6回例会報告(8月5日)

【出席報告】

- ・会員数 62名 ・出席数 35名 ・欠席数 27名
 ・当日出席率 65.38% ・前々回修正出席率 100% 2回目
 <欠席会員> 青木、青野、原(竜)、板脇、門田、菅、笠間、川上、久米、松木、光藤、宮本、村上(裕)、野間、大澤、重松、白石(天)、竹田
 [免除会員] 原(真)、近藤(憲)、松本、中川、坂本、高木、宇高、八木、矢野
 <7/22欠席補填> (7/18短期交換) 飯、(7/22職業奉仕) 白石(天)、(7/27松山西) 青野、(8/2今治北) 檜垣(圭)、檜垣(巧)、菅、川上、吉良、黒川、松木、村上(裕)、竹田、田中

会長報告・平尾浩一郎会員にポールハリスフェローの認証状とメダルが届いています。
 幹事報告・次週8月12日(木)は定款第5条第1節を適用し休会です。事務局は8月12日(木)～16日(月)お休みを頂きます。
 ・東予RC創立30周年記念式典の案内；10月2日(土) 11:00～12:00 東予商工会館で式典が、12:30～14:00 ホテルユニバースで祝宴が行われます。
 ・新潟・福井県の災害に対し、ガバナー会・ガバナーから義援金の呼びかけがあったので、ご協力をお願いします。
 ・阿南RCから創立45周年記念誌を頂いています。
 ・回覧物；他クラブ週報、米山寄付明細、全国IAC名簿、i-News、他
 ロータリー情報委員会報告/飯忠悟副委員長・ロータリーミニ情報
 ロータリーの創始者であるポールハリスの肉声を披露。1925年ボストンの世界大会時のもので、公式記録では唯一の貴重な資料。今年はRI規定審議会にて、定款・細則が変更される。



クラブフォーラム

会員増強委員会 川上昭一委員長の代読：新RI会長の三大目標に会員増強があり、当クラブでも純増2名以上が長期目標。100周年を迎えるRIのテーマ「ロータリーを祝おう」、2670地区のテーマ「親睦！友よロータリーを語ろう」に沿って呼びかけあえる仲間を一人でも増やしたい。近藤正人副委員長：青年会議所の卒業生が十数名あり、勧誘予定。

会員選考委員会/檜垣巧委員長 ロータリーは仕事を最優先する組織で、許される時間の範囲内で交流すべき。現実的には選考条件を全て完全に満たすのは難しいので寛容の精神で選考したい。

職業分類委員会/金森節生委員長 3年委員会、継続性が必要。手続要覧・ロータリアンの手引き・によれば、綱領を推進するために職業分類に基づいて会員を選ぶ。基本となる職業分類は、クラブ発展の現実的基礎であると職業分類の重要性を説いている。現在、当クラブでは、87分類中、充填52、未充填35で、未充填は過去に会員がいた分類。

ロータリアンは、志望(自分を高めようとする意欲)をもつべきで、目標とする所は、利己と利他の調和の境地、いわゆるService above self、即ち自己研鑽の世界となる。日本最初のロータリアンは福島喜三次で、大正初期、テキサスのダラスでなった。福島喜三次の勧めで、米山梅吉が日本最初のロータリークラブ東京クラブを起こした。米山梅吉が最初に実行したのは、一業種一会員(現在は5会員まで可)であった。

1905年ポール・ハリスがロータリーを始め、1906年ドナルド・カーター入会時に社会的意義をみつけた。1908年ロータリーを決定づける二人が入会した。アーサー・フレデリック・シェルドンは、後にロータリーの基本理念となる「一業種一会員、週一回の例会」の手段を目的とし、奉仕を注入した。チェスレー・ペリーは、奉仕はクラブ単位でなく、別組織とするべきだと唱え、RIの前身を作り、1922年現在のRIとなった。

次回例会(8月19日)

【会員卓話】 真部淳氏 「禁煙について」

- <会員誕生日> 松木 徹夫氏(8/20)
 <入会記念日> 檜垣 俊二氏(8/22) 伊藤 良臣氏(8/24)
 尾越 優氏(8/24)

[献立 ; 健寿司]